



盛岡市民文化ホール大ホールで挙行された岩手医科大学・岩手看護短期大学合同卒業式（詳細は P7）

矢巾新病院敷地内への保育園の整備について

～ 安心して子育てと仕事が両立できる環境づくりに向けて ～

企画部 総合移転計画事務室

平成 31 年 9 月の開院に向け矢巾新病院の新築工事が進められておりますが、この度、保育園の新築工事が着工しましたので、概要や図面、イメージ等についてご紹介いたします。



保育園外観イメージ

■ 保育園の概要

矢巾新病院の新築工事とともに、本学で働く皆さまが誰でも安心して子育てと仕事を両立できる環境を作るため、矢巾新病院敷地内に保育園を整備します。

この度整備する保育園は、平成 28 年度よりスタートした「企業主導型保育事業補助金（内閣府）」を活用し、施設整備及び運営費の補助を受け、認可外保育園ではありますが、認可保育園と同等の利用料金で利用することを想定しています。また、当該事業の目的でもある多様な就労形態への対応として、夜間保育や休日保育、一時保育も可能な計画としています。

さらに、今回の保育園では通常の保育定員とは別に病児保育 10 名の定員を設け、保育園利用者はもちろん事前登録者も利用することが可能です。

運営は業務委託としており、今後委託業者の選定を行い、決定した委託業者と協議の上、利用料金の設定や具体的な利用方法等を決定することとしています。

なお、現在のなかよし保育園は存続し、内丸と矢巾それぞれに保育園が設置されることとなります。

■ 現在想定している運営概要

運営主体	業務委託
保育対象	0 歳児～就学前
定 員	101 名 (内訳) 0 歳：18 名 1 歳：21 名 2 歳：21 名 3 歳：20 名 4・5 歳：21 名
休 園 日	日曜、祝日、第 2・3・5 土曜、年末年始 (12/30 ～ 1/3)
保育時間	平日 (月～金) 7:30 ～ 18:00 (延長 6:30 ～ 7:30、18:00 ～ 20:30)
	第 1・4 土曜 7:30 ～ 13:30 (延長 18:00 まで)
夜間保育	勤務者のみ利用可能 (事前予約制)
休日保育	勤務者のみ利用可能 (事前予約制)
一時保育	保育園利用者及び登録者のみ利用可 (別途料金徴収) ※主に土・日曜日に対応 (出張や研修・セミナー参加時の対応)
病児保育	定員 10 名 (保育園利用者及び登録者のみ利用可) ・対応時間 8:00 ～ 17:30 ・利用前の医療機関受診が必要 ・受入れ対象疾患等は今後検討予定

「企業主導型保育事業」とは？

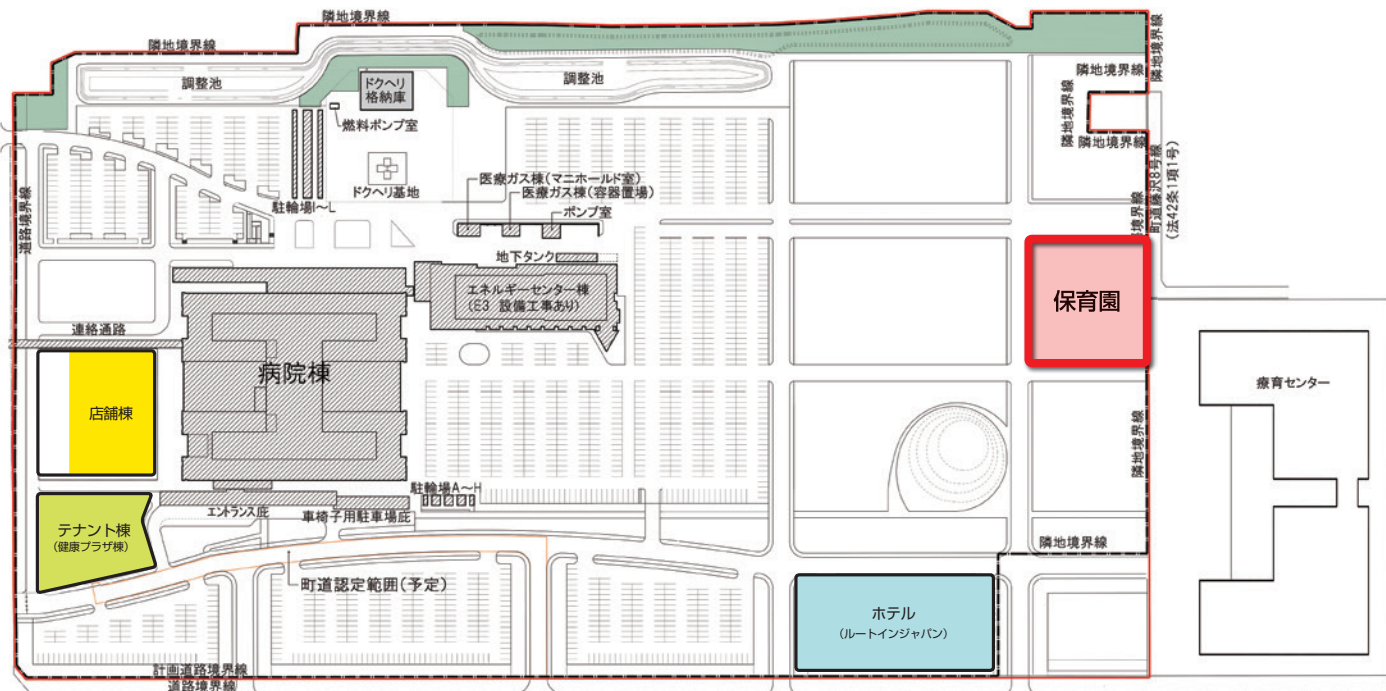
企業主導型保育事業は、内閣府による企業が社員の家庭を支援するための制度で、事業所内に保育施設を完備するということです。

現在問題となっている待機児童の解消加速化のための受け皿の役割を企業が担うことで待機児童の数を減少させること、また、男女問わず仕事と子育てを両立させることで、多種多様な就労形態を実現するために事業所内での保育サービスを行うことを目的としています。



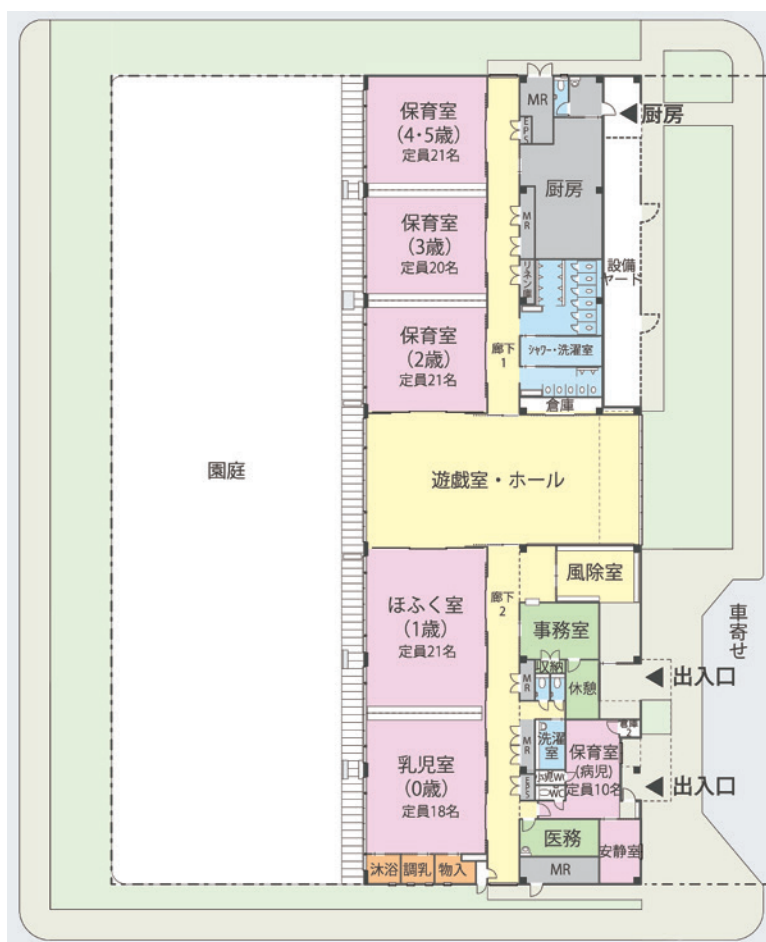
■ 保育園の配置図

保育園は矢巾キャンパスC敷地の北側に配置されており、車での送迎の際に保育園を経由して出勤・退勤ができるように構内通路を設けています。



■ 保育園の設計図面コンセプト

- ・子どもがのびのびと温かみのある空間で過ごすことができるよう、木質系の素材をふんだんに利用した計画としています。
- ・0歳児から5歳児までを保育する保育室を南面に配置し、園庭に向かって出入りが容易な計画とし、建物中央には、屋内での遊びの時間やイベントの時に全員が集まることができる遊戯室・ホールを配置しました。
- ・保育室相互の間は間仕切り壁を設けず、ロッカー等の家具で空間を仕切り、見通しの良い保育空間を確保しています。
- ・病児保育エリアは、通常保育とは出入口、保育室を分離し、感染に配慮した平面計画としました。



保育室



遊戯室・ホール

■ 今後のスケジュール

保育園の建築工事は本年3月に着工し、12月に竣工します。その後、平成31年2月に仮開園、4月からは本格的な運営を開始する計画です。この計画を基に、委託業者の選定、保育士等の募集、園児の募集を行うスケジュールで進めてまいります。

	2017年（平成29年）												2018年（平成30年）												2019年（平成31年）												
工事区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
病院本体																																					
保育園																																					

お知らせ

矢巾新病院への引越日が平成31年9月21日(土)に決定しました。

平成31年9月は第2週と第3週の土・日・月が3連休となっており、第2週は盛岡秋祭りが開催されることから、3週目の21日(土)に入院患者さんの引越を行うことが決定しました。

引越日の前日から引越後の1週間程度は、患者さんの動向や大学職員の運用等、混乱が生じる可能性があるため、引越当日はもちろん矢巾新病院、内丸メディカルセンター(仮称)の安定稼働まで、全職員一丸となって対応する必要がありますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

なお、矢巾新病院の引越に関しましては、新年度より新たに検討組織を立ち上げ、具体的な検討を進めることとしています。

病院工事進捗状況

矢巾新病院の工事は着々と進んでおり、現在5階の床のコンクリート打設を行っており、3月下旬から6階の鉄骨工事に入っていきます。約3週間程度で1フロアずつ工事が進み、病院全体の外観が今年の夏には完成する予定です。

大学のホームページにて、約2週間に1回、工事の進捗状況を掲載しておりますので、是非ご覧ください。



＜マルチメディア棟側から撮影＞



＜ドローンで南東側から撮影＞

撮影日：平成30年3月7日

■ おわりに

矢巾新病院の建築に伴い、今回ご紹介した保育園をはじめ、食堂等が設置される店舗棟等、本学で働く教職員の方々が働きやすい環境整備に向けて、附属施設の計画が進んでおります。矢巾新病院の開院まで1年半となり、現在、詳細図面や機器備品等の確認作業、具体的な運用体制の検討が行われております。通常業務もある中、打ち合わせに出席していただいている先生方やスタッフの皆さまに御礼申し上げるとともに、引き続き、教職員・関係者の皆さまからのご支援とご協力をお願いいたします。

いわて東北メディカル・メガバンク機構が健康調査結果情報の提供について記者説明会を行いました

2月9日（金）、創立60周年記念館10階会議室において、いわて東北メディカル・メガバンク機構がNPO法人北三陸塾と連携し、北三陸ネットに地域住民コホート調査結果の情報提供を開始したことについて記者説明会を行い、佐々木真理機構長（写真中央）や北三陸塾の村田昌明副理事長（写真左から2番目）らが説明しました。

北三陸ネットは、北三陸塾が運営する岩手県久慈医療圏の地域医療情報ネットワークです。今回の連携により、北三陸ネットに参加する医療機関等で健康調査結果の閲覧が可能となり、調査参加者が医療機関を受診した際、医師が健康情報や病状の変化を把握して適切な診断や治療に活かすことができます。また、過剰な検査を防ぎ、患者さんの苦痛の軽減や医療資源の節約につながることも期待されます。



平成29年度 最終講義が行われました

3月31日付をもって定年退職される医・歯・薬学部教授の最終講義が、2月27日（火）歯学部4階講堂で行われました。本学教職員をはじめ、在学生や卒業生など多数の関係者は、各教授によるスライドや在職中のエピソードなどを交えた熱心な講義に耳を傾け、名残を惜しみました。講義終了後には、各教授に職員や学生等から花束が贈呈され、惜しみない拍手が送られました。



歯科放射線学、そしてPETとの出会い
口腔顎顔面再建学講座歯科放射線学分野 小豆嶋 正典



心臓ホルモンから創った循環器疫学・コホート研究
内科学講座心血管・腎・内分泌内科分野 中村 元行



呼吸器外科と臨床研修、電子カルテと部活動
呼吸器外科学講座 谷田 達男



難治性卵巣がん治療を通じて学んだ「患者と歩むがん医療」
～医療者と患者の協業 patients advocacy leadership～
産婦人科学講座 杉山 徹



矢巾での教育10年
衛生化学講座 名取 泰博



（左から）小豆嶋教授、中村教授、谷田教授、杉山教授、名取教授

薬学部企業研究セミナーが行われました

3月3日(土)、矢巾キャンパス多目的ラウンジにおいて、薬学部学生を対象とした学内企業研究セミナーが行われました。本格的な就職活動時期を迎える薬学生への就職支援の最大イベントとして、官公庁・医薬品メーカー・ドラッグストア・医療機関など、全102事業所の人事採用担当者を招き、会社概要や採用情報を提供していただきました。また、本学卒業生も担当者として50名以上来校し、先輩の生の声を聞く貴重な機会となりました。



平成29年度卒業式が行われました

平成29年度岩手医科大学・岩手看護短期大学合同卒業式は、3月15日(木)に盛岡市民文化ホール大ホール(マリオス内)において厳かに挙行され、本法人役員や教職員をはじめ、多数のご父母が出席されました。

今年度の岩手医科大学卒業生は、大学院医学研究科博士課程2名、医学研究科修士課程3名、歯学研究科博士課程9名、薬学研究科博士課程4名、医学部132名、歯学部43名、薬学部82名、岩手看護短期大学卒業生は、専攻科地域看護学専攻24名、助産学専攻15名、看護学科71名でした。

また、岩手医科大学医療専門学校の卒業式は、3月13日(火)に歯学部4階講堂で行われ、歯科技工学科13名、歯科衛生学科28名の卒業生を送り出しました。



岩手医科大学・岩手看護短期大学



岩手医科大学医療専門学校

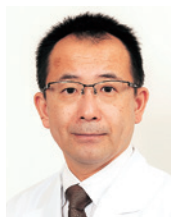
新任教授の紹介

平成 30 年 2 月 1 日就任

医療安全学講座

肥田 圭介 (こえた けいすけ)

昭和 40 年 3 月 31 日生
岩手県盛岡市出身



研究テーマ

・医療安全学、消化器外科学、胃癌治療（腹腔鏡下手術、化学療法）

主な著書論文

- ・胃体中部早期胃癌に対する腹腔鏡下幽門保存胃切除術、術後体腔内再建法 (Langenbecks Arch Surg 2016; 401(3) 397-402)
- ・手術のtips and pitfalls 腹腔鏡下幽門保存胃切除術 (日本外科学会誌 2016; 116(6) 539-542)
- ・手術ステップごとに理解する標準手術アトラス 胃癌－幽門保存胃切除術 (臨床外科 2017; 72(11) 49-53)

趣味

温泉、アウトドア

教職員への自己PR

今度、新設となりました医療安全学講座の教授を担当させていただく事になりました。医療安全の重要性は特に特定機能病院において社会的にも急激に高まっております。これまでの医療安全推進室室長ならびに外科学講座での臨床、研究、教育の経験を生かし本学ならではの医療安全体制を築くとともに、医療安全マインドを有する医療人の育成に務めたいと考えております。皆様のご協力ご支援のほどよろしくお願いいたします。

経歴

平成元年	岩手医科大学医学部卒業
平成5年	同 大学院修了
平成8年	同 外科学第一講座 助手
平成10年	山本組合総合病院 外科
平成14年	岩手県立千厩病院 外科
平成15年	盛岡赤十字病院 外科
平成18年	岩手医科大学外科学講座 講師
平成26年	同 特任准教授
平成28年	同 准教授
平成30年2月	現職

お知らせ

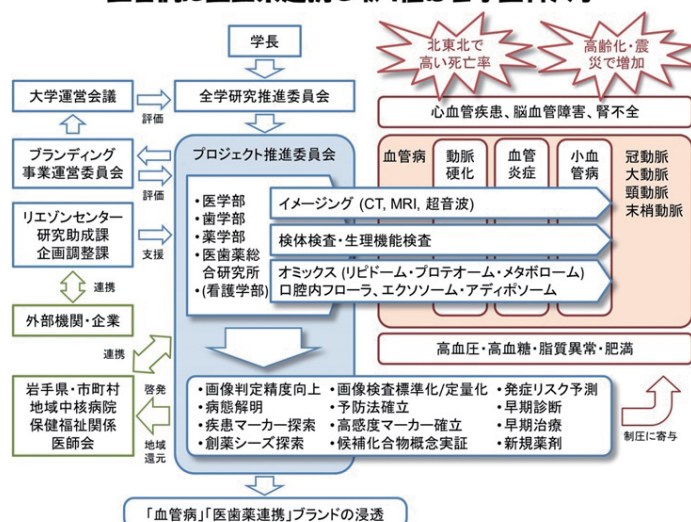
「文部科学省 平成29年度私立大学研究ブランディング事業」に選定されました

学長のリーダーシップの下、大学の特色ある研究を基軸として、全学的な独自色を大きく打ち出す取り組みを行う私立大学及び私立短期大学を支援する「文部科学省 平成29年度私立大学研究ブランディング事業」に本学が選定されました。本事業は平成28年度より公募が開始され、2年目となる今年度は188校からの申請があり、60校が支援対象校として選ばれています。

本学の事業テーマは「医歯薬連携による全身疾患としての血管病の地域還元型学際研究拠点」で、本学の特色である医歯薬連携による講座横断的研究基盤を活かし、北東北に多い心血管疾患・脳卒中・腎不全の原因である血管病（動脈硬化・血管炎症・小血管病）に関する学際研究体制を整備し、血管病を複数臓器に障害を及ぼす全身疾患として捉える多角的な基礎・臨床共同研究を推進します。具体的には急性冠動脈疾患、大動脈解離／大動脈瘤、脳梗塞、脳出血、閉塞性動脈硬化症、腎不全などの制圧を最終目的とし、イメージング・検体検査／生理機能検査・オミックス解析による多角的なアプローチによって、病態解明・バイオマーカーの創出・創薬・予防／治療法の確立を目指します。

事業期間は平成29年度から平成33年度の5年間で、事業の進捗は本学ホームページ (<http://www.iwate-med.ac.jp/research/branding/>) や大学報等でお知らせしていく予定です。

血管病に医歯薬連携で取り組む岩手医科大学



シリーズ 職場めぐり

No.121

教養教育センター 人間科学科

人間科学科は、哲学、文学、心理学・行動科学、法学、体育学の5分野7名からなる学科です。前身は(旧)教養部の5学科に遡り、これら学科が矢巾移転後の平成21年に「人間科学科」として再編され、現在に至っています。

本学科の活動ですが、教育については、分野の専門を生かした医療人のための初年次教育、専門教育(「生命倫理学」「医療人のための日本語」「医療面接の基礎」「医事法学」「健康運動科学」等)を担当し、また、1・3年次の多職種連携科目の運営に携わっています。研究については、カント研究(哲学)、井原西鶴を中心とする近世文芸様式研究(文学)、災害支援者のメンタルヘルス研究および保健行動の意思決定要因研究(心理学・行動科学)、医事法研究(法学)、介護予防運動プログラム効果の研究(体育学)等、一部の紹介ではありますが、多彩な研究活動が行われています。

これからも各分野の特徴を生かした教育・研究に取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

(学科長 遠藤 寿一)



経理課

経理課は課長以下、事務員5名、委託職員4名で構成されており、金銭の出納、伝票処理、会計帳簿の一元管理のほか、予算・決算、資金運用管理、財務分析・財政計画、公認会計士による会計監査の対応などを担当しています。

本学は、教育・研究・医療の活性化と質的向上を目指し、各事業を推進しています。中でも、矢巾新附属病院建設および内丸地区整備などの総合移転整備事業の資金確保は最重要課題ですが、診療報酬の改定や平成31年に予定されている消費税増税などの社会環境の変化が、本学の経営に大きな影響を及ぼすことも予想されています。

このような状況のもと、収入については一層の増収を図るとともに、支出については教育・研究・診療を円滑にできるよう配慮のうえ、経費の節減と適正な使用が必要とな

ります。経理課一同、一丸となって業務に取り組んでいきますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

(係長 作山 浩史)



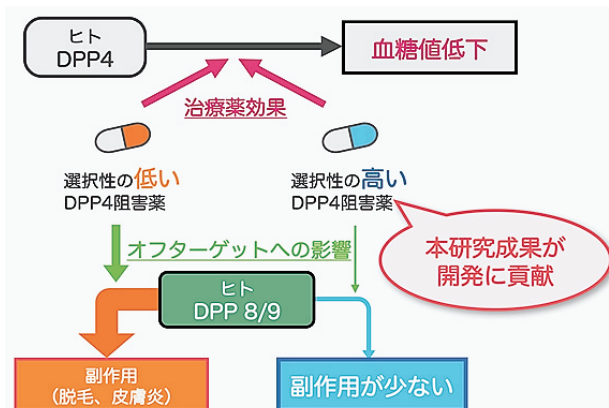
エフエム岩手 ラジオ番組「岩手医科大学 ～いのちから～」

2018年4月の放送予定(毎週日曜9:30～9:55)

放送日	テーマ	出演	
4月 1日(日)	医学の魅力について	医学部	佐藤 洋一 医学部長
4月 8日(日)	理学療法士について	リハビリテーション部	佐藤 丈才 士長
4月 15日(日)	医療安全学について	医療安全学講座	肥田 圭介 教授
4月 22日(日)	「くちのがん」(口腔癌)ってどんな病気、どうやって診断するの?	口腔顎顔面再建学講座 臨床病理学分野	武田 泰典 教授
4月 29日(日)	病から私たちを救う薬の仕事	薬物代謝動態学講座	小澤 正吾 教授

- 放送内容は都合により変更となる場合があります。
- 過去放送分は、エフエム岩手ホームページ(<http://blog.fmii.co.jp/inochikara/>)でお聴きいただけます。
- 放送に関するお問い合わせは、企画調整課(内線:7023)までご連絡ください。

薬学部構造生物薬学講座（六本木沙織大学院生、阪本泰光准教授、野中孝昌教授）、昭和大学（田中信忠准教授）および長岡技術科学大学（小笠原渉教授）からなる研究グループは、ヒト DPP8/9 の類縁酵素とヒト DPP4 阻害剤の複合体の立体構造を世界で初めて明らかにしました。多くの 2 型糖尿病の治療には、DPP-4 の働きを阻害してインスリンの分泌を促す薬が用いられています。一方、これらの DPP-4 阻害薬はインスリン分泌と関係のない DPP-4 と似た構造を持つ DPP8/9 の働きを阻害することで副作用を引き起こすことが知られています。これらの DPP-4 阻害薬は DPP-4 の立体構造に基づいて開発されていますが、DPP8/9 と DPP-4 阻害剤の複合体構造は明らかにされていなかったため、DPP-4 に結合し DPP8/9 には結合しにくい化合物の合理的な設計は困難でした。本研究では、DPP-4 阻害剤が DPP-4 だけでなく DPP8/9 にも結合する仕組みの一端を明らかにしました。この成果は、DPP-4 に結合し DPP8/9 には結合しにくい化合物の合理的な設計を可能とし、副作用の少ない DPP-4 阻害薬の開発に結びつくことが期待されます。また、DPP8/9 はがんにも関わることで知られており、DPP8/9 のみに作用する化合物を設計することができれば、抗がん剤の開発にも役立つかもしれません。本研究成果は 2018 年 2 月 9 日に「Scientific Reports」に掲載されました。



研究成果を応用する際のイメージ

編集委員コーナー No.27

佐藤 仁
presents

大学周辺のお店めぐり ～ Coffee Room DAN ～

隠れ家的喫茶店でのひととき

今月号では再び大学周辺のお店を紹介させていただきます。岩手医科大学内丸キャンパスのすぐ近く、本町通一丁目、テンロード中村ビル 1 F の「Coffee Room DAN」です。昭和 56 年（1981 年）に創業という内丸地区では老舗の喫茶店です。どんなお店なのか二代目店長のユキコさんにお聞きしてみましたら、一言で表現するとすれば「昔ながらの喫茶店」という事だそうです。アコースティックなジャズやボサノバなどの BGM が流れる、どことなく昭和の雰囲気が漂う落ち着いた店内はとても寛げる空間です。サイフォンで淹れた香り高いコーヒーを味わうひとときは格別です。

メニューの一部を紹介しますと、サイフォンコーヒーが 430 円。9:30 ～ 11:00 のモーニングセットは、ツナチーズパン、サラダ、フワフワ卵焼きにサイフォンコーヒーが付いて 630 円。栄養バランスに富むヘルシーランチは、や



「Coffee Room DAN」

電話：019-654-8748
住所：盛岡市本町通一丁目 17-27
営業時間：平日 9:30 ～ 20:00
土曜日 11:00 ～ 19:00
定休日：日曜・祝日

はりサイフォンコーヒーが付いて 900 円となっています。また、ランチタイム以外の時間帯は、複数のケーキやアイスクリームを組み合わせたスイーツプレートが単品 660 円、ドリンクセットで 1000 円などなど多彩なメニューです。

多忙な日常に疲れた時、現在では貴重な「隠れ家的喫茶店 Coffee Room DAN」でゆったりと流れる時間の中、香り高いコーヒーを味わってみては如何でしょうか。

理事会報告（1月定例－1月29日開催）

1. 名誉教授の称号授与について

谷田 達男（呼吸器外科学講座教授）
小豆嶋 正典（口腔顎顔面再建学講座歯科放射線学分野教授）
中村 元行（内科学講座心血管・腎・内分泌内科学分野教授）
（称号授与年月日 平成30年4月1日付）

2. 役職者の選任について

副学長（総務担当） 小林 誠一郎（再任）
副学長（岩手県こころのケアセンター・岩手看護短期大学担当）
酒井 明夫（再任）
副学長（歯学部改革担当） 三浦 廣行（再任）
歯学部長 三浦 廣行（再任）
薬学部長 三部 篤（新任）
大学附属病院長 小笠原 邦昭（新任）
岩手看護短期大学副学長（図書館長、学科長及び学科主任事務取扱）
酒井 明夫（再任）

※但し学科主任事務取扱は新任

（任期 小林副学長、酒井副学長、岩手看護短期大学副学長については、平成30年4月1日から2年間、三浦副学長、歯学部長、大学附属病院長については、平成30年4月1日から1年間、薬学部長については、平成30年4月1日から3年間）

3. 教員の人事について

医学部 医療安全学講座 教授
肥田 圭介（前 外科学講座 准教授）
（発令年月日 平成30年2月1日付）

4. 職員の人事について

看護部長 佐藤 悦子（現 副看護部長）
副看護部長 久保田 桜（現 看護師長）
薬剤長 森 薫（現 主任薬剤師）
（発令年月日 平成30年4月1日付）

5. 臨時職員就業規則の一部改正について

6. 保育園新築工事に係る工事施工業者の選定について

7. 内丸地区整備事業資金積立計画について

《岩手医科大学報編集委員》

小川 彰 佐藤真結美
影山 雄太 菊池 初子
松政 正俊 工藤 正樹
齋野 朝幸 熊谷 佑子
藤本 康之 安保 淳一
白石 博久 佐々木忠司
成田 欣弥 畠山 正充
遊田由希子 佐藤 侑子
佐藤 仁 武藤千恵子
小坂 未来 高橋 慶
藤澤 美穂

編集後記

来春には、温かみのある新保育園に向かって駆けていく子ども達の姿を見られることでしょう。「振り向かぬ子を見送れり 振り向いた時に振る手を用意しながら」。歌人俵万智さんが我が子を見送る時に生まれた一首。そして今の時期、教職員もこの歌と同じ気持ちになるのではないのでしょうか。「関わった学生の旅立ちを、また苦楽を共にした仲間の異動を見送れり、辛くなったらいつでもおいで、そんな言葉を用意しながら。」それぞれに想いを抱いた春が、もうすぐやってきます。

（編集委員 遊田 由希子）

岩手医科大学報 第498号

発行年月日 平成30年3月31日
発行 学校法人岩手医科大学
編集委員長 小川 彰
編集 岩手医科大学報編集委員会
事務局 企画部 企画調整課
盛岡市内丸19-1
TEL. 019-651-5111（内線7023）
FAX. 019-624-1231
E-mail: kikaku@j.iwate-med.ac.jp
印刷 河北印刷株式会社
盛岡市本町通2-8-7
TEL. 019-623-4256
E-mail: office@kahoku-ipm.jp

スポット薬学講座

分子細胞薬理学講座 教授 弘瀬 雅教



新規 ω 3系脂肪酸 8-HEPE 含有イサダ抽出物の効能

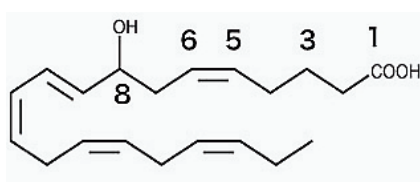
我々は現在、農林水産省の研究費により岩手生物工学研究センターの山田秀俊主任研究員を代表として三陸沿岸で獲れるイサダの付加価値を高めるための研究を行っており、イサダを原料とした新規機能性素材の開発に着手しています。オキアミであるイサダには、 ω 3系脂肪酸であるEPAやDHAはもちろんのこと、ホスファチジルコリンなどのリン脂質も含まれており、これらリン脂質には、EPAやDHAと結合することによって生体の脳をはじめとする様々な臓器組織に効率的にEPAやDHAを送り届ける効果があります。またリン脂質自身にも抗動脈硬化作用や認知症予防作用が認められています。このほかオキアミの赤い部分にあるアスタキサンチンには抗酸化作用があり、ビタミンEの約1000倍の効力があると言われています。さらに、今回の我々の研究から、イサダにはEPAから産生される8-ヒドロキシエイコサペンタエン酸(8-HEPE)が含まれていることが見出されています。この8-HEPEには、高脂血症改善効果がEPAの約10倍程度あること、また糖尿病改善効果については、EPAの約5倍程度もある可能性が指摘されています。さらに肥満改善作用も、EPAの約5倍程度ある可能性があります。興味あることに、

この8-HEPEの含有量は、他の南極オキアミなどと比較してもイサダにおいてその含有量が多いことがわかっています。我々は、高脂肪食摂取肥満マウスを用いて8-HEPEの効果について検討していますが、8-HEPEの摂取は血中の中性脂肪量を低下させること、また肝臓の脂肪燃焼効果及び肝保護効果を高める可能性があること、脂肪重量を減少させ脂肪細胞を小さくさせることを突き止めています。さらに、高脂肪食摂取肥満マウスに対するイサダ由来8-HEPEを含んだ新規機能性素材の効果についても検討しています。その中では、8-HEPEを含んだ新規機能性素材は、高脂肪食摂取による内臓脂肪増加を改善することがわかりました。このことより、イサダ由来8-HEPE含有新規機能性素材は、内臓脂肪量抑制効果によりメタボリックシンドローム発症予防に貢献できる可能性があり、8-HEPE含有量の増加によってその効果が増強されることも期待されます。さらに、8-HEPEがEPAと比較して効力が高いことを考慮すると、高い抗動脈硬化作用や抗糖尿病作用を示すことが期待されます。研究のさらなる発展によりイサダからの新規機能性食品の開発につなげたいと考えています。

イサダ



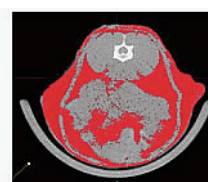
8-HEPE



Control



8-HEPE



内臓脂肪量減少（脂肪：赤い部分）